

予算に関する特別委員会

令和4年度歳入歳出予算・ 令和3年度補正予算などを審議



予算に関する特別委員会
委員長 工藤 博利

予算に関する特別委員会は、令和4年度当初予算関係議案8件、令和3年度補正予算関係議案3件、条例関係議案11件、深浦町教育委員会委員の任命の件1件、報告2件、合わせて25件について審議をしました。

審査過程においては、各般にわたり多くの質疑があり、十二分な論議がなされたので、その中からいくつかお知らせします。

委員長報告

- 1 生活交通バスICカードの利用や購入について、各地区を回るなど町民への説明等、細かな対応を講じること。
- 2 地域の身近な相談役「民生委員」のなり手不足等の課題解消のためにも、日本赤十字社費・交通災害共済会費徴収について、他の自治体に倣い民生委員の活動から切り離すなど検討すべきである。
- 3 イルミネーション点灯イベントを夏季に開催できないか検討すること。
- 4 沿道美化清掃等における住民ボランティアに対し、町職員ボランティアも、その時々状況に合わせて協働するなど柔軟な取組に配慮するべきである。
- 5 八森山町民の森の沿道の桜の病気を例に、町と管理委託先との情報共有を密にし、大きな事態になる前の段階で、必要な対策ができる体制づくりを努めていただきたい。
- 6 若者定住や社会の発展に貢献し得る人材育成又は、経済的支援などの目的で、高校生、大学生等に給付型奨学金や奨学金返済支援などを検討すること。

質疑応答

【生活交通バス —ICカード】

利用や購入説明 細かな対応を！

問 岩谷 司委員

弘南バス(株)が販売するICカードをどのように町民に配布しようとしているのか。どこの窓口で買えるのか。周知はどのようにするのか。住民が使用しやすいような方法をとらないと、せっかくいい予算を付けても効果がなくなる。地区地区を回って、こと細かな対応が必要と思う。住民が買いやすいような対応を考えてほしい。

答 黄金崎総合戦略課長

令和4年度から弘南バスをコミュニティバス化して、現在の岩崎方面からのコミュニティバスと一体で運営しようという計画をしている。周知

は広報等を使う。また、実際にICカードを使って乗る体験も考えている。販売は、弘南バス(株)だが、不便であれば支所や本庁での販売といったことを、今後、公共交通の協議会の中で協議したい。

【民生委員】

日赤社費等の徴収を 切り離せないか！

問 岩根 環委員

当町の民生委員は日本赤字の社費や1日1円の交通災害共済金の徴収も兼ねている。県内で民生委員が、日赤社費等の徴収なり勧誘に歩いている市町村はあるのか。

民生委員は、1人暮らし高齢者宅へ行ったり、役場からの依頼対応をしたり、今年のような雪の多い時は、除雪車が玄関前に置いて行った雪の塊を片付けに行ったりと大変な仕事だ。今、民生委員のなり手不足も問題となっている。早急に民生委員から日赤社費

等の徴収を切り離せないか。

答 赤石福祉課長

民生委員は大変なお仕事をしている。なり手不足の問題もある。また以前、日本赤字の社費や交通災害共済金の徴収について、民生委員がやらなければいけないのかという声が届いているので、改めて検討したい。



出典：厚生労働省ホームページ
(<https://www.mhlw.go.jp/>)

【ふかうら イルミネーション】 夏に開催しては？

問 今 勝吉委員

夕陽公園でやっている「ふかうらイルミネーション」は、1回目は非常に評判が良かったが、去年の2回目となると、

変化もないし、財政厳しい時にあんなものに何で金使ったんだみたいな、そういった感じという人がいた。冬の寒い時にやっても人は集まらない。やるんだったら夏場にやれって声を聞いた。そういう声が聞こえてませんか。

答 一ノ関観光課長

確かに夏場もきれいでしよう。あくまでも目的が閑散期に深浦へ人をどう呼びかかして、北金ヶ沢の大イチョウのライトアップと合わせた光のリレー、そういう形で実施している。

予算に関しては、なるべく町単独の財源を使わないよう



に、県の補助で実施している。今後はアイデアできれいな形を表現して、閑散期の人を呼び込むイベントにしたい。

【沿道美化清掃】

職員ボランティア の配慮を！

問 今 勝吉委員

去年の沿道美化清掃で、こういうことがあった。地元漁師の方々が岡崎海岸の清掃をやってるんだが、去年の天気が雨が降ってきそうだったので、みんな急いでやってるので、みんな急いでやってその時に、役場の職員ボランティアが来て、我々一生懸命やってるのに集まって話をさせて、何も動こうとしなかった。8時半からでないと動かないんだって。だから漁師の人たちみんな頭にきて、もうやめたって、もう今年分かんないぞみたいな感じの話も聞いた。配慮があってもいいのではないか。



▲海岸に漂着したゴミを集積した様子

【答】 八木橋町民課長
その話は聞いていた。8時半からというのは、各々の地区の清掃を終えて町職員ボランティアとして、その時間をめに集合して清掃を行うというふうに話している。ただ、みんなが集まって、すでに地域の方々が清掃しているのであれば、時間前でも一緒にやるということ、当然あつてしかるべきだと思う。職員に柔軟な体制でお願いしたい。ボランティアという同じ気持ちを持ってやるということが大事だと思うので、周知徹底したい。

【八森山町民の森】

体制づくりにも 努めて！

【問】 今 勝吉委員

八森山町民の森の桜の木に病気が蔓延して、もう駄目な切らないといけないような話を聞いた。どう管理してたのかわからないけど、ただ植えただけでなく、管理が大事で今後も往々にして起きる可能性がある。八森山に管理人がいる。我々でも気づくのだから、そこで管理してる人たちが気付かない訳がない。管理委託者と受託者お互いに連絡し合ってる体制づくりはできないのか。

【答】 松沢財政課長

桜の木の病気は、テング巢病で、部分的な対応では対処できないと専門家から指摘を受け、計画的に伐採する方針である。令和4年度も、全部とは行かないが伐採をしたい。



▲テング巢病にかかった桜

それから、八森山町民の森公園の全体的な管理は、株式会社ふかうら開発に委託している。月ごとに利用者など管理の内容を書面で報告を受けているし、何か問題があった場合には口頭でも報告がある。両者のコミュニケーションについて、再度もう一回確認して、スムーズな意思疎通ができるような体制をとっていききたい。

【給付型奨学金等】

若者定住などのため 支援しては！

【問】 岩谷 司委員

県では奨学金を借りている方に対して、県内の企業に就職した場合、最大150万円補助するとある。西目屋村は、

【答】 草創教育長
様々な補助金、無償の何々というのがたくさんある中で、委員提案も確かにありだなと思った。1つ思ったのは、様々なその支援とか補助金とか、あるいは何々の無償とかつていうのがある中で、非常に青臭いこと話しますが、どうかで我々人間の怠惰な心を刺激するというのが、誠実でなくなるといいますか、そういう部分があると思う。助かるんだけど、でもそれだけ当てにして少し誠実さが欠けるといような部分もあるので、それも言めながら検討させていきたいと思います。

【問】 松沢財政課長

政策としては、あり得るといふふうに思う。広い意味で考えると、やはりそれぞれの学生、生徒が高いその学力を目指して、自分の人生設計の中でそついつた学習をするということによって、将来的に賃金などで返ってくるものと考えてるので、基本的な考え方としては、やはり自らが学習して、その人生設計の中の一つとして、その向学心、それは自分の責任において返済していくことが基本にあるべきだと思うが、庁内で検討して対応していくべきものだと思う。

